

2016年1月1日より実行される新・クラブと交換ポリシー

この資料は変更があるポリシーの概略について記載しています。詳細は、添付書類「2016年クラブと交換ポリシー」を参照ください。

Club affiliation fees :クラブフィー

2016年度は値上げいたしません。2017年クラブフィーについては、次回の理事会会議にて検討し、4月1日までにご案内いたします。

Partnership with Homestay.com: Homestay.comとの連携

Homestay.comとの連携について、5月に皆様へご案内してから、さらに検討いたしました。アンバサダーがHomestay.comのホストにホストフィーを支払うとのことなので、Homestay.comとの連携は、FFの受入れが出来ない所で、ホテル滞在の代替として利用することに同意しました。そういうわけで、Homestay.comはFFのホームステイの補完として十分なものではありません。同一交換においてHomestay.comを利用すると、ホームステイが2種類に分かれ、公平さを欠いて、アンバサダーにとって不利益を生じるかも知れません。一つの交換で、FFの受入とHomestay.comの受入を混在させることは反対ですが、FFのポリシーに即した状況で、同一交換でアンバサダーグループ全員がHomestay.comを利用することは奨励します。

Mixing domestic and international ambassadors on the same exchange

同一の交換で国内、海外からのアンバサダーが混在すること。

人気のあるグローバル交換は、一つの交換に国内外から参加者が入り混じる興味深い交換ですが、フィーについて多くの質問が寄せられています。ポリシーは簡単です。国内交換フィーは、国内交換に国内在住者が参加する場合に適用されます。海外からの参加者は定番交換のアンバサダーフィーを支払い、自身の国で行われるグローバル交換への国内在住の参加者も同様の額のフィーを支払います。そうでなければ、国内交換と国際交換でフィーのアンバランスが生じます。

Domestic exchanges:国内(地域内)交換

国内(地域内)交換は、翌年に行われるFFの定番(レギュラー)交換が確定された後に、国内の2つ乃至はそれ以上のクラブ間で設定できます。1クラブ1~7泊です。複数の国内(地域内)クラブ交換は、各々7泊を超えないこと。訪問先や訪問期間に拘らず、1泊10ドルです。クラブは交換の90日以内にFFIに知らせなくてはなりません。

順守規定に関しては、ポリシーでご確認ください。

EU and Schengen Inter-club Visits:EU間+シェンゲン協定圏内交換

シェンゲン協定は、EU間、特定加盟国内で、市民はまるで一つの国に在住しているかのように、国境検査なしで国境を越えることを許可する協定です。シェンゲン協定を結ぶ国は26か国で、そのうち、22か国がEU加盟国、その他4か国は、欧州自由貿易連合に加盟しています。こういう世界でもまれな協定があるため、「EU間+シェンゲン協定圏内訪問」としてポリシーに補足プログラムを設定しました。この交換は、定番のFF交換より料金が安く日数も短く、例えば、一回に訪問するのは1クラブ、最大4泊までとします。補足的交換とみなし、定番の国際交換や国内交換には該当しません。

国内交換、EU間+シェンゲン協定圏内交換の区別に拘らず、フィーは同じく1泊10ドルに現在設定されています。(順守規定についてはポリシーでご確認ください。)

Payment by Credit Cards:クレジットカードでのお支払について

2015年、FFIが支払う多様なフィーの支払に関わる銀行手数料は、アトランタ事務所の年間賃貸料を超えました。こうした手数料は、FFIの現状から今後負担することは無理なので、カード利用者は、ビジネスの世界でもそうであるように、利便性への費用と考えていただかねばなりません。2016年1月1日から、世界大

会参加費や、交換支払に関わるカード払いに3パーセントの手数料が加わります。しかしこの新しいポリシーは、レガシーファンド寄付金やclub affiliation feeには適用されません。これらについてはFFIの方で引き続き負担いたします。

Fill the Seat:定員を満たす方針

2015年4月1日より試行されたこの対策は、2016年1月1日より正式なポリシーとなります。出発100日前に交換定員が満たされない場合は、FFIオンラインカタログに掲載しなくてはなりません。より早めに対策を練り掲載されるよう推奨いたします。定員が満たされた交換とは、アンバサダー数が受入クラブの収容能力と一致した交換です。複数クラブによる受入れは、受入れ可能数が少ない方のクラブにあわせませす。アンバサダー数が25名であれば、どの交換においても定員を満たしたとみなします。EDは交換を計画する段階で、早めに、100日より前に、日程とプログラム内容を確定してください。渡航EDは、クラブ内で定員を満たすことができないとわかればただちにFFIカタログでの募集を要請してください。渡航EDは交換を地域で宣伝してください。自分の地域からの申込者を優先的に選考することもできます。このポリシーは国内交換やEU内交換については、該当いたしません。

Please Note:ご注意ください

これらのポリシー変更に加え、FFIはアメリカでの銀行取引先をWells FargoからBank of Americaに変更いたしました。クラブリーダー、会員の皆様の支払方法やサービスに変わりはありませんが、電子送金、国内送金のため、新しいrouting numberとSWIFTコードが必要な場合は、プログラムマネージャーと連絡を取ってください。

2016年度クラブと交換ポリシーは、国際文化交流という私達FFのミッションを実現する上での今後の指針と規範を示したものです。年間350件以上の交換が行われている中、これらのポリシーによって、明確な交換手順のもと、倫理的且つ専門性の高いFFのプログラムを実施することができるのです。

このポリシーに関するお問い合わせは、本部スタッフ、クラブリーダー、フィールドレップ、国際諮問機関メンバーにご相談ください。私たちは世界中のフレンドシップフォースの皆様の努力を高く評価いたします。実り多く平和な2016年になるよう楽しみにしております。